

第二期 長野市子ども・子育て支援事業計画

教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の 量の見込み及び確保方策について

令和元年7月
長野市こども未来部



子ども・子育て支援事業計画 策定の流れ

〈基本的な指針(子ども・子育て支援事業計画の記載事項等)〉

1 利用状況及び利用希望の把握

教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の現在の利用状況及び利用希望を把握するため、保護者に対して利用希望把握調査(ニーズ調査)を行う。

⇒平成30年9月～10月に実施

2 教育・保育提供区域の設定

地域の実情に応じて、保護者や子どもが居宅から容易に移動することが可能な区域であり、地理的条件、人口、交通事情等の社会的条件や教育・保育施設の整備の状況等を総合的に勘案して設定する。

3 各年度における教育・保育の量の見込み

子ども及びその保護者の教育・保育の利用状況及び利用希望把握調査(ニーズ調査)により把握する利用希望を踏まえて、教育・保育提供区域ごとに各年度の教育・保育の量の見込みをとりまとめる。

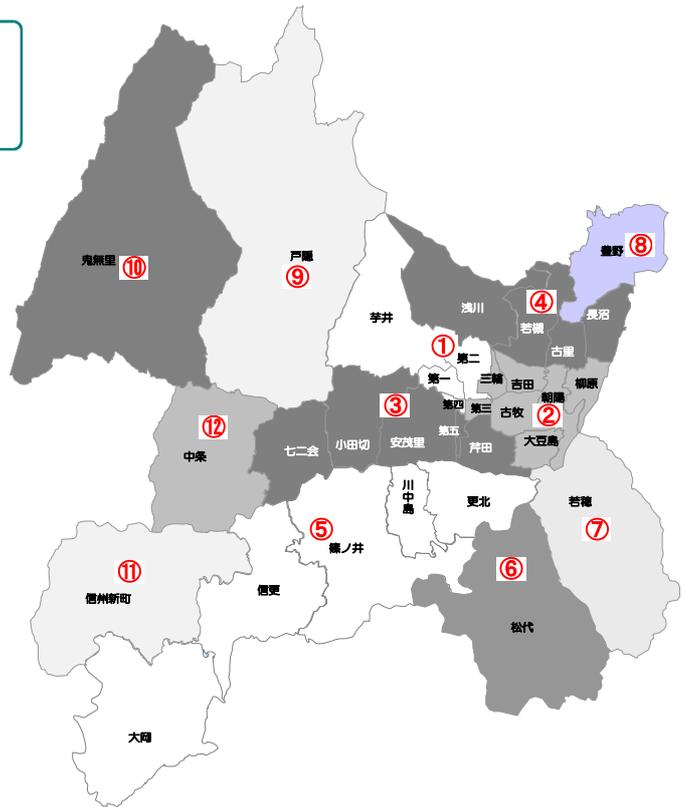
4 確保方策(確保の内容及びその実施時期)

教育・保育提供区域ごと及び子どもの認定区分ごとに、確保方策(教育・保育の提供体制の確保の内容及びその実施時期)を定める。

教育・保育の提供区域(基本型)

○教育・保育提供区域(基本型)を12区域に設定

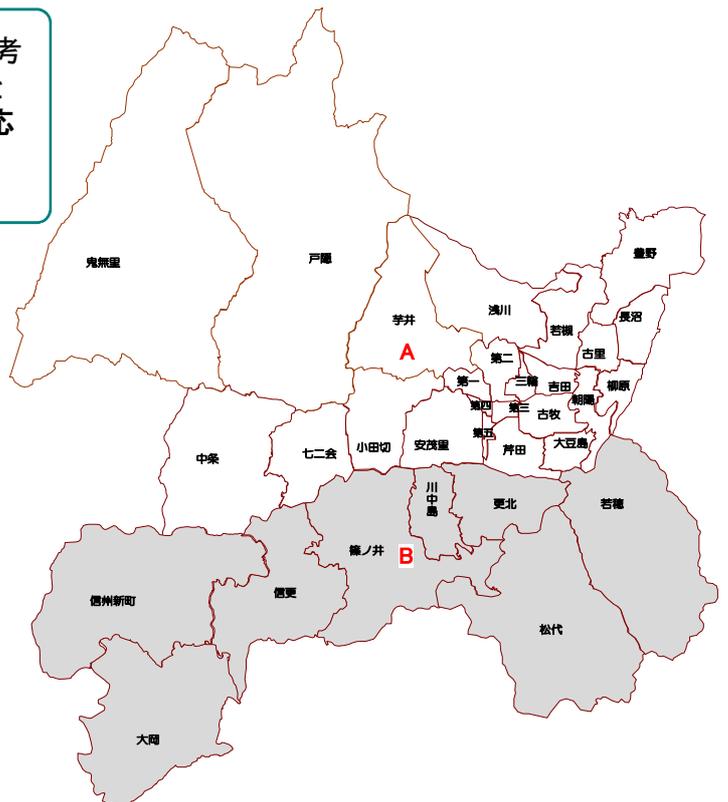
教育・保育提供区域(基本型)			
①	第一、第二、第四、芋井		
②	第三、三輪、古牧、吉田、柳原、大豆島、朝陽		
③	第五、芹田、安茂里、小田切、七二会		
④	古里、浅川、若槻、長沼		
⑤	篠ノ井、川中島、更北、信更、大岡		
⑥	松代	⑦	若穂
⑧	豊野	⑨	戸隠
⑩	鬼無里	⑪	信州新町
⑫	中条		



教育・保育の提供区域(応用型)

○1号認定※については、供給基盤のバランスを考慮し、犀川を挟んで北側(犀北)と南側(犀南)とに分けて区域設定をし、教育・保育提供区域(応用型)を設定
※3ページ参照

教育・保育提供区域(応用型)	
A	第一、第二、第三、第四、第五、芹田、三輪、古牧、吉田、古里、柳原、浅川、大豆島、朝陽、若槻、長沼、安茂里、小田切、芋井、七二会、豊野、戸隠、鬼無里、中条
B	篠ノ井、松代、若穂、川中島、更北、信更、大岡、信州新町



量の見込みを算出する事業

1 教育・保育

子ども・子育て支援新制度における支給認定区分			
認定区分	年齢	保育の必要性	利用先
1号認定	3～5歳	なし	幼稚園、認定こども園
2号認定		あり	保育所、認定こども園
3号認定	0～2歳		

次の4区分で量の見込みを算出

事業区分		教育・保育提供区域
(1)	1号認定・2号認定(幼児期の学校教育の利用希望)	応用型
(2)	2号認定(保育利用)	基本型
(3)	3号認定(0歳)	
(4)	3号認定(1～2歳)	

量の見込みを算出する事業

2 地域子ども・子育て支援事業

事業区分《国の事業名》		教育・保育提供区域
(1)	利用者支援事業	①基本型
		②母子保健型
(2)	延長保育事業	基本型
(3)	放課後子ども総合プラン《放課後児童健全育成事業》	小学校区
(4)	ショートステイ・トワイライトステイ《子育て短期支援事業》	市全域
(5)	はじめまして赤ちゃん事業《乳児家庭全戸訪問事業》	市全域
(6)	養育支援訪問事業	市全域
(7)	こども広場、地域子育て支援センター、おひさま広場《地域子育て支援拠点事業》	市全域
(8)	一時預かり事業	①幼稚園等に在園する園児
		②上記以外
(9)	病児・病後児保育事業《病児保育事業》	市全域
(10)	ファミリー・サポート・センター《子育て援助活動支援事業》	市全域
(11)	妊婦健康診査《妊婦に対して健康診査を実施する事業》	—

1 教育・保育の量の見込み及び確保方策

(1) 1号認定・2号認定(幼児期の学校教育の利用希望)

量の見込みの考え方
<p>【1号認定】 保育を必要とする事由に該当しない家庭の3～5歳で「幼稚園」又は「認定こども園」を利用したい人の割合を推計児童数に乗じて算出しています。</p> <p>【2号認定(幼児期の学校教育の利用希望)】 共働き家庭又は1年以内に共働きの意向がある家庭の3～5歳で現在「幼稚園」を利用している人の割合を推計児童数に乗じて算出しています。</p>

確保方策の考え方
<p>現在、A提供区域に24園(うち認定こども園9園)、B提供区域に10園(うち認定こども園6園)が設置されており、共に現在の利用定員により量の見込みを確保できる状況となっています。</p> <p>量の見込みのうち、約3分の1程度が幼児期の学校教育を希望する2号認定であることを踏まえ、幼保連携型認定こども園の設置の促進を図ります。</p>

※量の見込みは前回お示したままとなり、現在確保の内容と併せて分析中です。 【単位:人】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域					
量の見込み(a)	2,780	2,844	2,808	2,703	2,595
1号認定	2,131	2,180	2,153	2,072	1,990
2号認定(学校教育の利用希望)	649	664	655	631	605
確保の内容(b)					
特定教育・保育施設					
確認を受けない幼稚園					
過不足(b-a)					
A提供区域 (第一、第二、第三、第四、第五、芹田、古牧、三輪、吉田、古里、柳原、浅川、大豆島、朝陽、若槻、長沼、安茂里、小田切、芋井、七二会、豊野、戸隠、鬼無里、中条)					
量の見込み(a)	1,772	1,813	1,790	1,723	1,654
1号認定	1,317	1,348	1,331	1,280	1,230
2号認定(学校教育の利用希望)	455	465	459	443	424
確保の内容(b)					
特定教育・保育施設					
確認を受けない幼稚園					
過不足(b-a)					
B提供区域 (篠ノ井、松代、若穂、川中島、更北、信更、大岡、信州新町)					
量の見込み(a)	1,008	1,031	1,018	980	941
1号認定	814	832	822	792	760
2号認定(学校教育の利用希望)	194	199	196	188	181
確保の内容(b)					
特定教育・保育施設					
確認を受けない幼稚園					
過不足(b-a)					

(2) 2号認定(保育利用)

量の見込みの考え方
共働き家庭又は1年以内に共働きの意向がある家庭の3～5歳で幼児期の学校教育の利用希望者を除いた割合を推計児童数に乗じて算出しています。

確保方策の考え方
12の提供区域のうち、令和2年度時点で利用定員が量の見込みに達していない区域は、当該区分における利用定員の拡大を促すことなどにより確保を図ります。 量の見込みを確保できる区域については、利用希望者の動向を注視しつつ、年度途中の入所希望も含めた提供体制の確保を図ります。

※量の見込みは前回お示したままとなっており、現在確保の内容と併せて分析中です。 【単位：人】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域					
量の見込み(a)	5,467	5,594	5,523	5,317	5,104
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
①提供区域(第一、第二、第四、芋井)					
量の見込み(a)	247	254	250	241	232
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
②提供区域(第三、古牧、三輪、吉田、柳原、大豆島、朝陽)					
量の見込み(a)	1,569	1,606	1,584	1,524	1,464
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
③提供区域(第五、芹田、安茂里、小田切、七二会)					
量の見込み(a)	694	710	701	674	648
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
④提供区域(古里、浅川、若槻、長沼)					
量の見込み(a)	606	619	613	590	565
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑤提供区域(篠ノ井、川中島、更北、信更、大岡)					
量の見込み(a)	1,744	1,785	1,762	1,696	1,628
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑥提供区域(松代)					
量の見込み(a)	241	246	243	235	225
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑦提供区域(若穂)					
量の見込み(a)	181	185	183	176	169
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
⑧提供区域(豊野)					
量の見込み(a)	139	142	140	135	130
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑨提供区域(戸隠)					
量の見込み(a)	25	26	26	25	23
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑩提供区域(鬼無里)					
量の見込み(a)	3	3	3	3	3
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑪提供区域(信州新町)					
量の見込み(a)	7	7	7	7	7
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑫提供区域(中条)					
量の見込み(a)	11	11	11	11	10
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					

(3) 3号認定(0歳)

量の見込みの考え方
<p>共働き家庭又は1年以内に共働きの意向がある家庭の0歳で認可保育所等を利用したい人の割合を基に、育児休業の取得状況を勘案した割合を推計児童数に乗じて算出しています。</p>

確保方策の考え方
<p>12の提供区域のうち、令和2年度時点で利用定員が量の見込みに達していない区域は、当該区分における利用定員の拡大を促すことなどにより確保を図ります。 量の見込みを確保できる区域については、利用希望者の動向を注視しつつ、年度途中の入所希望も含めた提供体制の確保を図ります。</p>

※量の見込みは前回お示したままとなっており、現在確保の内容と併せて分析中です。 【単位：人】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域					
量の見込み(a)	626	614	603	589	574
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
①提供区域(第一、第二、第四、芋井)					
量の見込み(a)	31	31	30	29	28
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
②提供区域(第三、古牧、三輪、吉田、柳原、大豆島、朝陽)					
量の見込み(a)	188	184	181	177	173
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
③提供区域(第五、芹田、安茂里、小田切、七二会)					
量の見込み(a)	83	82	80	78	76
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
④提供区域(古里、浅川、若槻、長沼)					
量の見込み(a)	83	81	80	78	76
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑤提供区域(篠ノ井、川中島、更北、信更、大岡)					
量の見込み(a)	201	197	193	189	184
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑥提供区域(松代)					
量の見込み(a)	12	12	12	11	11
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑦提供区域(若穂)					
量の見込み(a)	10	10	10	10	10
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
⑧提供区域(豊野)					
量の見込み(a)	18	17	17	17	16
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑨提供区域(戸隠)					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑩提供区域(鬼無里)					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑪提供区域(信州新町)					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑫提供区域(中条)					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					

(4) 3号認定(1～2歳)

量の見込みの考え方
<p>共働き家庭又は1年以内に共働きの意向がある家庭の1、2歳で認可保育所等を利用したい人の割合を推計児童数に乗じて算出しています。</p>

確保方策の考え方
<p>12の提供区域のうち、令和2年度時点で利用定員が量の見込みに達していない区域は、当該区分における利用定員の拡大を促すことなどにより確保を図ります。 量の見込みを確保できる区域については、利用希望者の動向を注視しつつ、年度途中の入所希望も含めた提供体制の確保を図ります。</p>

※量の見込みは前回お示したままとなっており、現在確保の内容と併せて分析中です。 【単位：人】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域					
量の見込み(a)	3,297	3,136	2,971	2,913	2,850
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
①提供区域(第一、第二、第四、芋井)					
量の見込み(a)	172	164	156	153	148
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
②提供区域(第三、古牧、三輪、吉田、柳原、大豆島、朝陽)					
量の見込み(a)	965	918	869	853	835
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
③提供区域(第五、芹田、安茂里、小田切、七二会)					
量の見込み(a)	486	462	438	428	419
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
④提供区域(古里、浅川、若槻、長沼)					
量の見込み(a)	333	318	302	296	289
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑤提供区域(篠ノ井、川中島、更北、信更、大岡)					
量の見込み(a)	1,062	1,009	957	938	918
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑥提供区域(松代)					
量の見込み(a)	96	92	86	85	83
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑦提供区域(若穂)					
量の見込み(a)	90	86	81	79	78
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
⑧提供区域(豊野)					
量の見込み(a)	77	73	69	68	67
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑨提供区域(戸隠)					
量の見込み(a)	7	7	6	6	6
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑩提供区域(鬼無里)					
量の見込み(a)	2	1	1	1	1
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑪提供区域(信州新町)					
量の見込み(a)	7	6	6	6	6
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					
⑫提供区域(中条)					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)					
過不足(b-a)					

2 地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び確保方策

(1) 利用者支援事業

量の見込みの考え方
<p>【基本型】 子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供、相談・助言等を行うことを踏まえて設定します。</p> <p>【母子保健型】 保健センター等において、妊娠期から子育て期にわたるまでの母子保健や育児に関する妊産婦等からの相談に応じ、情報提供を行うことを踏まえて設定します。</p>

確保方策の考え方
<p>【基本型】 こども広場(「じゃん・けん・ぽん」と「このゆびとまれ」)に利用者支援専門員「子育てコンシェルジュ」を配置し、利用者支援事業の整備を推進することにより量の見込みの確保を図ります。</p> <p>【母子保健型】 保健センター等に専門の保健師「母子保健コーディネーター」を配置し、「妊娠・出産包括支援事業(ながの版ネウボラ)」を推進することにより量の見込みの確保を図ります。</p>

【単位:か所】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①基本型						
市全域	量の見込み(a)	2	2	2	2	2
	確保の内容(b)	2	2	2	2	2
	過不足(b-a)	0	0	0	0	0
②母子保健型						
市全域	量の見込み(a)	7	7	7	7	7
	確保の内容(b)	7	7	7	7	7
	過不足(b-a)	0	0	0	0	0

(2) 延長保育事業

量の見込みの考え方

共働き家庭又は1年以内に共働きの意向がある家庭の0～5歳で、認可保育所等を18時以降まで利用したい人の割合を推計児童数に乗じて算出します。

確保方策の考え方

公立保育所等指定園(6園)及び私立保育所等において、引き続き延長保育(標準時間認定)に取り組むことにより教育・保育提供区域ごとに量の見込みの確保を図ります。

【単位:人】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域					
量の見込み(a)	2,318	2,300	2,238	2,172	2,104
確保の内容(b)	2,318	2,300	2,238	2,172	2,104
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
①提供区域(第一、第二、第四、芋井)					
量の見込み(a)	118	118	115	110	107
確保の内容(b)	118	118	115	110	107
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
②提供区域(第三、古牧、三輪、吉田、柳原、大豆島、朝陽)					
量の見込み(a)	621	616	599	582	564
確保の内容(b)	621	616	599	582	564
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
③提供区域(第五、芹田、安茂里、小田切、七二会)					
量の見込み(a)	296	293	285	277	269
確保の内容(b)	296	293	285	277	269
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
④提供区域(古里、浅川、若槻、長沼)					
量の見込み(a)	282	280	273	265	257
確保の内容(b)	282	280	273	265	257
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑤提供区域(篠ノ井、川中島、更北、信更、大岡)					
量の見込み(a)	737	731	711	690	669
確保の内容(b)	737	731	711	690	669
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑥提供区域(松代)					
量の見込み(a)	87	86	84	81	78
確保の内容(b)	87	86	84	81	78
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑦提供区域(若穂)					
量の見込み(a)	95	95	92	89	87
確保の内容(b)	95	95	92	89	87
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑧提供区域(豊野)					
量の見込み(a)	77	76	74	73	69
確保の内容(b)	77	76	74	73	69
過不足(b-a)	0	0	0	0	0

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
⑨提供区域(戸隠)					
量の見込み(a)	5	5	5	5	4
確保の内容(b)	5	5	5	5	4
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑩提供区域(鬼無里)					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)	0	0	0	0	0
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑪提供区域(信州新町)					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)	0	0	0	0	0
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑫提供区域(中条)					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)	0	0	0	0	0
過不足(b-a)	0	0	0	0	0

(3) 放課後子ども総合プラン

量の見込みの考え方

小学校区ごとに、①5～8歳児の保護者のうち小学校の放課後の時間を「放課後子ども総合プラン施設」で過ごさせたいと回答した人の割合(利用意向率)と、②放課後子ども総合プラン登録率^{※1}の平均値に、③今後見込まれる放課後子ども総合プラン登録者の増加率を加算^{※2}し、④小学生の推計児童数を乗じて「量の見込み」を算出します。

※1 平成30年度と令和元年度の平均値

※2 放課後子ども総合プランの登録率及び母親の就業率の5年前との比較を踏まえて、毎年2%を加算

$$\text{量の見込み} = \left(\frac{\text{①} + \text{②}}{2} + \text{③} \right) \times \text{④}$$

確保方策の考え方

全ての児童の安全・安心な居場所を確保するため、教育委員会・小学校と連携・協力して特別教室や多目的棟を活用し、量の見込みの確保を図ります。

【単位：人】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	量の見込み(a)	8,921	8,954	8,998	8,950	8,910
	留守家庭児童	8,489	8,524	8,560	8,514	8,481
	希望児童	432	430	438	436	429
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
城山	量の見込み(a)	193	195	193	185	188
	留守家庭児童	181	183	181	174	176
	希望児童	12	12	12	11	12
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
鍋屋田	量の見込み(a)	95	106	113	126	117
	留守家庭児童	83	93	99	110	103
	希望児童	12	13	14	16	14
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
加茂	量の見込み(a)	148	153	156	155	148
	留守家庭児童	144	149	152	151	144
	希望児童	4	4	4	4	4
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
山王	量の見込み(a)	96	93	93	93	88
	留守家庭児童	96	93	93	93	88
	希望児童	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
芹田	量の見込み(a)	307	306	325	329	341
	留守家庭児童	292	292	309	313	324
	希望児童	15	14	16	16	17
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
古牧	量の見込み(a)	260	281	295	309	326
	留守家庭児童	260	281	295	309	326
	希望児童	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
三輪	量の見込み(a)	241	257	252	243	244
	留守家庭児童	238	254	249	240	241
	希望児童	3	3	3	3	3
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
緑ヶ丘	量の見込み(a)	231	232	243	236	237
	留守家庭児童	231	232	242	236	237
	希望児童	0	0	1	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
吉田	量の見込み(a)	370	368	363	352	362
	留守家庭児童	345	342	338	328	338
	希望児童	25	26	25	24	24
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
裾花	量の見込み(a)	249	246	249	250	263
	留守家庭児童	241	238	241	242	255
	希望児童	8	8	8	8	8
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
城東	量の見込み(a)	129	139	144	144	140
	留守家庭児童	122	132	136	136	132
	希望児童	7	7	8	8	8
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
湯谷	量の見込み(a)	202	200	209	214	220
	留守家庭児童	184	183	190	195	201
	希望児童	18	17	19	19	19
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
南部	量の見込み(a)	296	290	284	286	298
	留守家庭児童	275	270	264	266	277
	希望児童	21	20	20	20	21
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
大豆島	量の見込み(a)	397	399	417	421	435
	留守家庭児童	374	376	394	397	410
	希望児童	23	23	23	24	25
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
朝陽	量の見込み(a)	240	241	251	266	269
	留守家庭児童	230	231	240	255	258
	希望児童	10	10	11	11	11
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
柳原	量の見込み(a)	237	231	225	215	211
	留守家庭児童	237	231	225	215	211
	希望児童	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
長沼	量の見込み(a)	55	49	52	49	50
	留守家庭児童	53	47	50	47	48
	希望児童	2	2	2	2	2
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
古里	量の見込み(a)	315	322	324	340	347
	留守家庭児童	281	288	290	304	310
	希望児童	34	34	34	36	37
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
若槻	量の見込み(a)	208	203	208	197	191
	留守家庭児童	208	203	208	197	191
	希望児童	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
徳間	量の見込み(a)	293	290	294	297	307
	留守家庭児童	282	279	283	286	296
	希望児童	11	11	11	11	11
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
浅川	量の見込み(a)	120	111	102	94	91
	留守家庭児童	117	108	99	91	88
	希望児童	3	3	3	3	3
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
芋井	量の見込み(a)	20	20	18	21	18
	留守家庭児童	15	16	14	17	14
	希望児童	5	4	4	4	4
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
安茂里	量の見込み(a)	141	148	150	139	148
	留守家庭児童	133	139	141	131	139
	希望児童	8	9	9	8	9
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
松ヶ丘	量の見込み(a)	124	123	120	118	112
	留守家庭児童	117	116	113	112	106
	希望児童	7	7	7	6	6
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
通明	量の見込み(a)	378	385	400	397	400
	留守家庭児童	350	356	370	367	370
	希望児童	28	29	30	30	30
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
篠ノ井東	量の見込み(a)	268	273	271	266	247
	留守家庭児童	260	265	263	258	240
	希望児童	8	8	8	8	7
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
篠ノ井西	量の見込み(a)	354	350	341	332	314
	留守家庭児童	347	344	335	326	308
	希望児童	7	6	6	6	6
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
共和	量の見込み(a)	201	209	200	205	220
	留守家庭児童	181	188	181	185	198
	希望児童	20	21	19	20	22
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
信里	量の見込み(a)	34	33	35	33	28
	留守家庭児童	13	12	12	11	9
	希望児童	21	21	23	22	19
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
塩崎	量の見込み(a)	116	115	110	109	111
	留守家庭児童	116	115	110	109	111
	希望児童	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
松代	量の見込み(a)	130	126	133	127	119
	留守家庭児童	127	123	130	124	117
	希望児童	3	3	3	3	2
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
清野	量の見込み(a)	37	35	31	29	27
	留守家庭児童	37	35	31	29	27
	希望児童	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
西条	量の見込み(a)	50	55	60	60	61
	留守家庭児童	45	49	53	53	55
	希望児童	5	6	7	7	6
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
豊栄	量の見込み(a)	45	40	40	34	32
	留守家庭児童	43	38	38	33	31
	希望児童	2	2	2	1	1
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
東条	量の見込み(a)	95	90	92	85	76
	留守家庭児童	94	89	91	84	75
	希望児童	1	1	1	1	1
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
寺尾	量の見込み(a)	69	68	70	65	60
	留守家庭児童	67	65	67	62	57
	希望児童	2	3	3	3	3
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
綿内	量の見込み(a)	170	171	167	161	157
	留守家庭児童	169	170	166	160	156
	希望児童	1	1	1	1	1
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
川田	量の見込み(a)	68	68	63	63	58
	留守家庭児童	67	67	62	62	57
	希望児童	1	1	1	1	1
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
保科	量の見込み(a)	47	43	38	38	32
	留守家庭児童	47	43	38	38	32
	希望児童	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
昭和	量の見込み(a)	290	290	288	298	301
	留守家庭児童	281	281	279	289	292
	希望児童	9	9	9	9	9
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
川中島	量の見込み(a)	248	227	202	183	163
	留守家庭児童	226	206	183	165	148
	希望児童	22	21	19	18	15
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
青木島	量の見込み(a)	259	268	269	273	251
	留守家庭児童	259	268	269	273	251
	希望児童	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
下氷鉤	量の見込み(a)	238	240	249	254	240
	留守家庭児童	228	230	239	244	230
	希望児童	10	10	10	10	10
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
三本柳	量の見込み(a)	347	356	374	384	403
	留守家庭児童	334	343	360	370	388
	希望児童	13	13	14	14	15
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
真島	量の見込み(a)	65	66	68	64	58
	留守家庭児童	47	48	49	45	41
	希望児童	18	18	19	19	17
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
七二会	量の見込み(a)	25	24	28	28	31
	留守家庭児童	21	20	23	22	25
	希望児童	4	4	5	6	6
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
信更	量の見込み(a)	27	28	23	19	18
	留守家庭児童	24	25	20	17	16
	希望児童	3	3	3	2	2
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
豊野西	量の見込み(a)	158	166	153	150	149
	留守家庭児童	151	159	147	144	143
	希望児童	7	7	6	6	6
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
豊野東	量の見込み(a)	97	97	95	96	101
	留守家庭児童	97	97	95	96	101
	希望児童	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
戸隠	量の見込み(a)	32	33	30	28	27
	留守家庭児童	25	26	24	22	21
	希望児童	7	7	6	6	6
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
鬼無里	量の見込み(a)	21	22	17	21	14
	留守家庭児童	21	22	17	21	14
	希望児童	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
大岡	量の見込み(a)	13	8	5	6	4
	留守家庭児童	9	6	4	4	3
	希望児童	4	2	1	2	1
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
信州新町	量の見込み(a)	46	38	36	39	36
	留守家庭児童	40	33	31	34	32
	希望児童	6	5	5	5	4
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					
中条	量の見込み(a)	26	27	30	24	21
	留守家庭児童	24	25	27	22	20
	希望児童	2	2	3	2	1
	確保の内容(b)					
	過不足(b-a)					

(4) ショートステイ・トワイライトステイ

量の見込みの考え方

全ての家庭類型の0～5歳で泊りがけで子どもを預けなければならなかった経験があり、「ショートステイ」を利用したことがある人、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」ことがある人の割合を推計児童数に乗じて算出した値に、利用したい平均日数を乗じて算出しています。

確保方策の考え方

現在、6か所の施設で実施しており、引き続き取り組むことで量の見込みの確保を図るとともに、今後も各種広報等による周知に努め、利用促進を図ります。

【単位：人日／年】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	量の見込み(a)	0	0	0	0	0
	確保の内容(b)	366	365	365	365	366
	過不足(b-a)	366	365	365	365	366

(5) はじめまして赤ちゃん事業

量の見込みの考え方

長野市将来人口推計に基づく出生数を、訪問対象家庭数として算出しています。

確保方策の考え方

保健所、保健センター等の保健師のほか、訪問事業を委託することにより、量の見込みに対する訪問・支援体制の確保を図ります。

【単位：件／年】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	訪問対象家庭数	2,703	2,652	2,601	2,543	2,483
	確保の内容	保健所・保健センター保健師による訪問 訪問委託保健師・助産師による訪問				

(6) 養育支援訪問事業

量の見込みの考え方

令和2年度以降の「はじめまして赤ちゃん事業」の訪問対象家庭見込み数に、平成27年度から平成30年度までの訪問率に対する平均値(13.2%)を乗じて算出しました。

確保方策の考え方

保健師等による養育に関する相談、指導及び助言並びにヘルパーによる乳幼児の保育、家事支援等を行い、全ての要支援者への支援体制を確保します。

【単位:件/年】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	量の見込み(a)	356	350	343	335	327
	確保の内容(b)	356	350	343	335	327
	過不足(b-a)	0	0	0	0	0

(7) こども広場、地域子育て支援センター、おひさま広場

量の見込みの考え方

保育所等に通わない0~2歳(1・2・3号認定以外の子ども)で「地域子育て支援拠点事業」を利用している又は今後利用したいと回答した人の割合を推計児童数に乗じて算出された値に、利用したい平均日数を乗じて算出しています。

確保方策の考え方

利用時間帯の利便性の向上を図るとともに、市民への周知徹底を図ることにより、量の見込みの確保を図ります。

【単位:人日/年】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	量の見込み(a)	194,409	186,711	178,878	175,277	171,473
	確保の内容(b)	194,409	186,711	178,878	175,277	171,473
	過不足(b-a)	0	0	0	0	0

(8) 一時預かり事業

量の見込みの考え方

- ①幼稚園等に在園する園児の一時預かり
1号認定による不定期利用数と2号認定による定期利用数を合算して算出します。
- 1号認定による不定期利用
 - ア: 1号認定に該当する人で「不定期の預かり」を利用したいと回答した人の割合に推計児童数を乗じて算出した値に利用したい平均日数を乗じて算出した値
 - イ: 現在「幼稚園」を利用している人で一時預かりや保育所の預かり保育を利用している人の割合に推計児童数を乗じて算出した値に利用したい平均日数を乗じて算出した値
 - 2号認定による定期利用
 - 2号認定に該当する人で幼稚園の利用を強く希望する人の割合に推計児童数を乗じて算出した値に、想定される就労日数(利用日数)を乗じて算出した値
- ②上記以外(一般型・余裕活用型・訪問型)
保育所等を利用していない0～5歳(2・3号認定以外の子ども)で「不定期の預かり」を利用したいと回答した人のうち、子どもを「日常的に祖父母などの親族にみてもらえる」人を除いた人の割合を推計児童数に乗じた値に、利用したい平均日数を乗じて算出した値から1号認定による不定期利用分及び「ベビーシッター」、「その他」分を除いて算出しています。

確保方策の考え方

- ①幼稚園等に在園する園児の一時預かり
預かり保育を実施するとともに、新制度に移行する幼稚園(認定こども園を含む。)については、市から「一時預かり事業」を委託することにより、量の見込みの確保を図ります。
- ②上記以外(一般型・余裕活用型・訪問型)
これまでの実績を踏まえるとともに、利用が集中する時期にも対応できるように保育士確保に努め、量の見込みの確保を図ります。

【単位: 人日/年】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
①幼稚園等に在園する園児の一時預かり					
市全域					
量の見込み(a)	146,072	149,689	147,036	141,042	135,851
確保の内容(b)	146,072	149,689	147,036	141,042	135,851
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
A提供区域 (第一、第二、第三、第四、第五、芹田、古牧、三輪、吉田、古里、柳原、浅川、大豆島、朝陽、若槻、長沼、安茂里、小田切、芋井、七二会、豊野、戸隠、鬼無里、中条)					
量の見込み(a)	97,603	99,812	97,864	94,000	90,700
確保の内容(b)	97,603	99,812	97,864	94,000	90,700
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
B提供区域 (篠ノ井、松代、若穂、川中島、更北、信更、大岡、信州新町)					
量の見込み(a)	48,469	49,877	49,172	47,042	45,151
確保の内容(b)	48,469	49,877	49,172	47,042	45,151
過不足(b-a)	0	0	0	0	0

【単位：人日／年】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
②上記以外（一般型・余裕活用型・訪問型）					
市全域					
量の見込み(a)	16,464	16,304	15,884	15,449	14,914
確保の内容(b)	16,464	16,304	15,884	15,449	14,914
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
①提供区域（第一、第二、第四、芋井）					
量の見込み(a)	1,082	1,058	1,036	1,015	969
確保の内容(b)	1,082	1,058	1,036	1,015	969
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
②提供区域（第三、古牧、三輪、吉田、柳原、大豆島、朝陽）					
量の見込み(a)	6,032	5,989	5,810	5,656	5,478
確保の内容(b)	6,032	5,989	5,810	5,656	5,478
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
③提供区域（第五、芹田、安茂里、小田切、七二会）					
量の見込み(a)	1,923	1,876	1,833	1,790	1,723
確保の内容(b)	1,923	1,876	1,833	1,790	1,723
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
④提供区域（古里、浅川、若槻、長沼）					
量の見込み(a)	2,176	2,176	2,111	2,047	1,982
確保の内容(b)	2,176	2,176	2,111	2,047	1,982
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑤提供区域（篠ノ井、川中島、更北、信更、大岡）					
量の見込み(a)	4,453	4,407	4,296	4,164	4,029
確保の内容(b)	4,453	4,407	4,296	4,164	4,029
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑥提供区域（松代）					
量の見込み(a)	259	259	259	259	237
確保の内容(b)	259	259	259	259	237
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑦提供区域（若穂）					
量の見込み(a)	280	280	280	259	259
確保の内容(b)	280	280	280	259	259
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑧提供区域（豊野）					
量の見込み(a)	151	151	151	151	129
確保の内容(b)	151	151	151	151	129
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑨提供区域（戸隠）					
量の見込み(a)	108	108	108	108	108
確保の内容(b)	108	108	108	108	108
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑩提供区域（鬼無里）					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)	0	0	0	0	0
過不足(b-a)	0	0	0	0	0

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
⑪提供区域(信州新町)					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)	0	0	0	0	0
過不足(b-a)	0	0	0	0	0
⑫提供区域(中条)					
量の見込み(a)	0	0	0	0	0
確保の内容(b)	0	0	0	0	0
過不足(b-a)	0	0	0	0	0

(9) 病児・病後児保育事業

量の見込みの考え方

共働き家庭又は1年以内に共働きの意向がある家庭で、日常的又は緊急時に子どもをみてもらえる親族がいない家庭の「0～5歳」であり、かつ、「子どもが病気やケガで幼稚園・保育所等が利用できなかった」ことがあり、「病児・病後児保育を利用した」もしくは「病児・病後児保育の利用を検討した(利用したいと思った)が利用しなかった」と回答した人の割合を推計児童数に乗じた値を、利用した(利用したい)平均日数に乗じて算出しています。

確保方策の考え方

現在2か所の病院施設内で事業を実施しており、さらに施設を拡充することで量の見込みの確保を図るとともに、今後も各種広報等による周知に努め、利用促進を図ります。

【単位:人日/年】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	量の見込み(a)	1,963	1,947	1,896	1,840	1,783
	確保の内容(b)	2,190	2,181	2,190	2,190	2,187
	過不足(b-a)	227	234	294	350	404

(10) ファミリー・サポート・センター

量の見込みの考え方

共働き又は1年以内に共働きの意向がある家庭の5歳で、小学校就学後、放課後の時間に「ファミリー・サポート・センター」を利用したいと回答した人の割合を推計児童数(小学生)に乗じた値に、利用したい平均日数に乗じて算出しています。

確保方策の考え方

各種広報による周知を行い提供会員数及び両方会員数の拡充を図ることにより、量の見込みの確保を図ります。

【単位:人日/年】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
市全域	量の見込み(a)	9,628	9,284	9,292	9,432	9,650
	確保の内容(b)	9,628	9,284	9,292	9,432	9,650
	過不足(b-a)	0	0	0	0	0

(11) 妊婦健康診査

量の見込みの考え方

受診票の交付人数実績に長野市将来人口推計に基づく出生数の減少率を乗じて算出しています。

確保方策の考え方

長野県医師会との委託契約により実施します。
また、県外の医療機関については、償還払いにより実施することにより、量の見込みに対する受診体制の確保を図ります。

【単位：人／年】

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
(区域設定なし)	量の見込み	2,854	2,800	2,746	2,685	2,622
	確保の内容	県内全ての医療機関で実施 県外の医療機関については申請により償還払いを実施				